

Michie Koyama Suntory Hall Series

小山実稚恵 サントリーホール・シリーズ

Concerto
《以心伝心》
2024



第1回 東京都交響楽団 指揮:大野和士

以
ishin
心

伝
denshin
心



第2回 日本フィルハーモニー交響楽団 指揮:小林研一郎

2024年10月5日(土) 15:20開場 / 16:00開演

Saturday 5, October 2024 at 4 p.m.

小山実稚恵

サントリーホール・シリーズ



Concerto
《以心伝心》
2024

Program

- モーツアルト：ピアノ協奏曲第27番 変ロ長調 K. 595
W. A. Mozart: Piano Concerto No. 27 in B-flat major, K. 595
- ブラームス：ピアノ協奏曲第1番 ニ短調 作品15
J. Brahms: Piano Concerto No. 1 in D minor, op. 15

小山実稚恵 (ピアノ) Michie Koyama, piano
広上淳一 (指揮) Junichi Hirokami, conductor
NHK交響楽団 NHK Symphony Orchestra

音楽で心を伝えたい、心を通わせたい。
作曲家との「以心伝心」、指揮者・演奏者との「以心伝心」、
そしてその場に居合わせる人たちとの「以心伝心」。
今回演奏するモーツアルト第27番とブラームス第1番のコンチェルトの
2曲のカップリングは、これまで私が組んだ最高のプログラムだと思っています。
モーツアルト最後のピアノコンチェルト第27番の極限美。
第3楽章のカデンツァのあとにピアノ主題が戻る時、
さざ波のように遠くから響いてくるオーケストラのあまりの美しさに、
私はいつも舞台上で息が止まりそうになります。
そしてブラーム最初のコンチェルト第1番の情熱の渦。
第1楽章の連続トリルでの意思の振動、第2楽章のベネディクトゥスの祈り、
第3楽章の丁々発止としたロンド。
ブラームスが3年の歳月をかけ23歳で完成させた凄烈かつ壮大な世界です。
1983年の新年に“若い日のコンサート”で初めて共演させていただいてから
約40年間、ほぼ毎年演奏させていただいているNHK交響楽団。
そしてデビューの頃から音楽人生を共に歩み続け、互いの友情で
支え合ってきた広上淳一さん。今では其の場にいるだけで心通い合う
「以心伝心」です。
最高のプログラムを広上さん指揮・N響さんと共に演できる喜びと
感謝の気持ちを、音楽で伝えたいと思っています。

Profile

小山実稚恵 (ピアノ) Michie Koyama, piano

圧倒的存在感をもつ日本を代表するピアニスト。チャイコフスキイ、ショパンの二大国際コンクール入賞以来、常に第一線で活躍し続けている。協奏曲のレパートリーは60曲を超え、国内外の主要オーケストラや指揮者からの信頼も高く、多くの演奏会にソリストとして指名されている。『12年間・24回リサイタルシリーズ』や『ベートーヴェン、そして...』が、その演奏と企画性で高く評価された。そして、一昨年からスタートし今回3年目を迎えるのが、コンチェルトシリーズの本企画である。

ショパン、チャイコフスキイ、ロン=ティボー、ミュンヘンなど、国際音楽コンクールの審査員も務める。また東日本大震災以降は、被災地で演奏を行い、仙台では被災地活動の一環として自ら企画立案し、ゼネラル・プロデューサーを務める『子どもの夢ひろば“ボレロ”』を開催している。

CDは、ソニーミュージックジャパンと専属契約を結び、33枚をリリース。著書として『点と魂と—スイートスポットを探して』また平野昭氏との共著『ベートーヴェンとピアノ』(全2巻)を出版している。

2005年度文化庁芸術祭大賞、15年度文化庁芸術祭優秀賞、16年度芸術選奨文部科学大臣賞を受賞。17年度には、紫綬褒章を受章している。

一般発売開始: 5/31(金) 10:00 ~

サントリーホール・メンバーズ・クラブ先行発売:
5/26(日) ~ 5/30(木)

*先行期間中は、サントリーホールチケットセンター窓口での販売はございません。

チケットお申込み

サントリーホールチケットセンター
0570-55-0017 (10:00~18:00、休日除く)

suntory.jp/HALL/

イープラス eplus.jp
チケットぴあ t.pia.jp (Pコード: 269-961)
ローソンチケット l-tike.com (Lコード: 34279)

小山実稚恵による渾身のコンチェルトシリーズ「以心伝心」も今年3回目を迎える。

小山実稚恵が、愛するConcertoを奏でるサントリーホール・シリーズ「以心伝心」。

学生時代からの盟友 大野和士指揮する東京都交響楽団と共に演した第1回。

敬愛する小林研一郎を指揮に迎え、日本フィルハーモニー交響楽団と共に演した第2回。

いずれも、記憶に残る鮮烈な名演を繰り広げた。

今回は、互いに尊敬する間柄にある広上淳一とNHK交響楽団を迎え、モーツアルトとブラームスを演奏する。

まさに自家薬籠中とも言えるこの2曲。このたびも小山実稚恵が紡ぐ魂の演奏への期待に、今から心が高鳴る。

ますます円熟の境地著しい小山実稚恵のピアニズムが、聴衆を熱狂に誘うことだろう。

Profile

広上淳一 (指揮) Junichi Hirokami, conductor

東京生まれ。尾高惇忠にピアノと作曲を師事、音楽、音楽をすることを学ぶ。東京音楽大学指揮科卒業。26歳で第1回キリスト・コンドラン国際青年指揮者コンクールに優勝。以来、フランス国立管、ベルリン放響、コンセルトヘボウ管、モントリオール響、イスラエル・フィル、ロンドン響、ウィーン響などメジャー・オーケストラへの客演を展開。これまでノールショビング響、リンブルク響、ロイヤル・リヴァプール・フィル、コロンバス響のポストを歴任。近年では、ヴァンクーバー響、ライプツィヒ・ゲヴァントハウス管、ミラノ・ヴェルディ響、サンクトペテルブルク・フィル、バルセロナ響、モンテカルロ・フィル、ラトビア国立響、マレーシア・フィル等へ客演。国内では全国各地のオーケストラはもとより、サイトウ・キネン・オーケストラ、水戸室内管にもたびたび招かれ絶賛を博している。2008年より14年間にわたって京都市交響楽団常任指揮者を務め、輝かしい時代を築いた。15年には同団と共にサントリー音楽賞を受賞。現在、オーケストラ・アンサンブル金沢アーティスティック・リーダー、日本フィルハーモニー交響楽団フレンド・オブ・JPO(芸術顧問)、札幌交響楽団友情指揮者、京都市交響楽団広上淳一。また、東京音大指揮科教授として教育活動にも情熱を注いでいる。



© NHKSO

NHK交響楽団 NHK Symphony Orchestra, Tokyo

1926年10月に新交響楽団の名称で結成。1951年には日本放送協会(NHK)の支援を受けることとなり、NHK交響楽団と改称。以来、今日に至るまで世界一流の指揮者・ソリストたちと共に、歴史的名演を残してきた。2026年に創立100周年を迎える。2013年のザルツブルク音楽祭に出演するなど世界最高峰の舞台でも活躍し、2024年8月には台湾、2025年5月にはヨーロッパツアーを行う予定である。現在、年間54回の定期公演をはじめ、全国各地で約120回のコンサートを行い、その演奏は、NHKの放送や公式YouTubeチャンネルなどを通じて全世界にも紹介されている。また社会貢献活動として、全国の学校を訪問する「NHKこども音楽クラブ」、被災地や病院に安らぎと元気を届ける室内楽コンサートなど、多彩な活動を行っている。

シリーズ今後の予定

小山実稚恵デビュー40周年記念公演／サントリーホール開館記念日公演
(1986年10月12日開館)

小山実稚恵、サントリーホール・シリーズ
Concerto《以心伝心》

最終回 2025年10月12日(日) 16:00

チャイコフスキイ: ピアノ協奏曲第1番 変ロ短調 作品23
ラフマニノフ: ピアノ協奏曲第2番 ハ短調 作品18

ウラディーミル・フェドセーエフ(指揮)
東京フィルハーモニー交響楽団&フェドセーエフ・フレンズ

SUNTORY HALL AMATI

サントリーホール 〒107-8403 東京都港区赤坂1-13-1
お問合せ: サントリーホールチケットセンター 0570-55-0017
AMATI 〒107-0052 東京都港区赤坂1-14-5 S103
お問合せ: 03-3560-3010 https://www.amati-tokyo.com



小山実稚恵 | モノローグ

最新アルバム

MICHIE KOYAMA | MONOLOGUE

ピアニスト小山実稚恵が19世紀末に製造されたスタインウェイを奏でた愛すべきピアノ・アルバム。スカルラッティからラフマニノフまで選び抜かれた究極のレパートリー全12曲が豊かな音色で綴られてゆく…。

① ドビュッシー：アラベスク第1番 ② ブラームス：ワルツ第15番 ③ スカルラッティ：ソナタ二短調K.1 ④ メンデルスゾーン：無言歌 作品67-2
⑤ ラフマニノフ：前奏曲 作品32-10 ⑥ バッハ：シンフォニア第15番 BWV801 ⑦ スクリャービン：3つの小品 作品45-1 ⑧ シューベルト：
樂興の時第3番D780-3 ⑨ ショパン：夜想曲第1番 作品9-1 ⑩ スカルラッティ：ソナタ短調K.35 ⑪ バッハ：シンフォニア第11番BWV797
【ボーナストラック】⑫ バッハ：シンフォニア第11番BWV797(別テイク)

HYBRID



●SA-CDハイブリッドディスク: SICC 19068 ¥3,000(税込)

録音: 2022年12月20-22日

DISCOGRAPHY



ショパン：ピアノ・ソナタ第3番／
マズルカ第38,40,41番／
アンダンテ・スピアートと
華麗なる大ボロネーズ
SICC 39021
録音: 1986年



リスト・ピアノ・ソナタ／
ラフマニノフ：前奏曲集
SICC 39022
録音: 1987年



リスト&チャイコフスキー：
ピアノ協奏曲第1番
(小泉和裕指揮ロイヤル・フィル)
SICC 39023
録音: 1990年



ショパン：
練習曲集作品10&25
(ショパン練習曲)
SICC 39024
録音: 1990年



シューマン：謝肉祭
／クライスレリアーナ
SICC 39025
録音: 1989年



スペイン・ピアノ曲集
SICC 39026
録音: 1992年



ラフマニノフ：ピアノ協奏曲第2番／
パガニーニの主題による狂詩曲
(A.デヴィス指揮BBC交響楽団)
SICC 19065
録音: 1992年ロンドン



ラヴェル作品集
SICC 39028
録音: 1993年



リスト作品集
「ラ・カンパネッラ」
SICC 39029
録音: 1995年



ラフマニノフ：音の絵
SICC 39030
録音: 1996年



ショパン名曲集
SICC 1035
録音: 1990年、1993年



夜想曲
フォーレ、バーバー、ショパン、シューマン、
ブーランже、グリーグ、ドビュッシー、
プロコフィエフ他作品収録
SRCR 1897
録音: 1997年



リスト&ベルク：ピアノ・ソナタ
バッハ：パルティータ第2番
ショパン：マズルカ第36,37,47番
SRCR 2339
録音: 1998年



ファンタジー
バッハ、モーツアルト、ショパン、
シューマン、スクリャービン作品収録
SRCR 2458
録音: 1999年



ショパン：24のプレリュード／
「葬送ソナタ」／
序奏と華麗なるボロネーズ
(独奏ピアノ版)
SRCR 2574
録音: 2000年



小山実稚恵 ベスト・アルバム
SICC 1034
録音: 1990年～2000年



スクリャービン：
ピアノ・ソナタ全集
SICC 201～3(3CD)
録音: 2002年～2004年



ショパン：
バラード(全曲)／子守歌／
舟歌ほか
SICC 10028
録音: 2005年



ショーベルト：
さすらい人幻想曲／即興曲集
SICC 10042
録音: 2006年



国民樂派ピアノ・セレクション
SICC 715
録音: 1990年～2002年



アンコール+(プラス)
SICC 30073
録音: 1990年～2000年



小山実稚恵プレイズ・
ラフマニノフ
SICC 878
録音: 1987年～2002年

ラフマニノフ：ピアノ協奏曲第3番／
ピアノ・ソナタ第2番(1913年初版)
ウラディーミル・フェドセーエフ指揮
モスクワ放送交響楽団
SICC 19066
録音: 2002年



ショパン：
ピアノ協奏曲第1番&第2番
ヤツエク・カスプシク指揮
シンフォニア・ヴァルソヴィア
SICC 10090
録音: 2009年(CD層のみ:SICC 40082)



ラルゲット・ショパン・アルバム
SICC 1411
録音: 1986年～2010年



ヴォカリーズ
SICC 1625
録音: 2011年



シャコンヌ
SICC 1626
録音: 2012年



シューベルト：即興曲集
D899 & D935
SICC 10230
録音: 2015年



カンターピレ
SICC 40083
録音: 1986～2011年



バッハ：ゴルトベルク変奏曲
SICC 19032
録音: 2017年



ベートーヴェン
ピアノ・ソナタ
第28番&第29番
「ハンマークラヴィア」
SICC 19050
録音: 2020年



ベートーヴェン
ピアノ・ソナタ
第30番・第31番・第32番
SICC 19054
録音: 2021年



Sony Music Labels Inc.